科目ナンバリング	U-LAS06 10002 LJ41						
授業科目名 <英訳>	法学 Jurisprudence			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授　　小畑　史子		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	法・政治・経済(基礎)	使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・ 開講期	2024・後期	曜時限	火2	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

15回の授業において、刑法、民法、行政法、訴訟法、労働法、比較法の中でも、人生を送る上で必要となる可能性の高い基本的な項目につき解説し、実際に問題に直面した際に法律学的思考方法を用いる力を養う。

[到達目標]

刑法、民法、行政法、訴訟法、労働法、比較法に関する基本的事項を理解し、法律学的思考方法の素養を身につける。

[授業計画と内容]

以下のように、わが国の、刑法、民法、行政法、訴訟法、労働法、比較法につき、基本的な内容を概説する。日本国憲法については必要な限りにおいてその都度言及するにとどめる。

第一回　イントロダクション
第二～四回　犯罪について(刑法)
第五～七回　契約・不法行為について(民法)
第八～九回　国・地方公共団体と市民との間の法律関係(行政法)
第十回　裁判について(訴訟法)
第十一～十三回　雇用関係と法(労働法)
第十四回　比較法
第十五回　フィードバック

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

定期試験による。

[教科書]

使用しない
毎回の授業で各法律の条文を用いますので、参照できるものを持参して下さい。

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

いったん理解したつもりでも、表面的な理解にとどまると、後から応用ができませんので、授業で学んだことを復習し、深く理解することを習慣にして下さい。

[その他（オフィスアワー等）]

授業の前後でもそれ以外の約束した日時でも質問を受け付けます。
火曜12時40分～